
瞳に映るのが君なら...

柊 翼

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

瞳に映るのが君なら…

【Nコード】

N3350I

【作者名】

柊 翼

【あらすじ】

僕の瞳に映るのは闇だってかわわない…

君の瞳に闇が映ることが無いのなら

（前書き）

新一目線で書いてみました。
下手ですが読んでください。

瞳に映るのが君なら…

僕はどれだけ嬉しいだろう

瞳に映るのが君なら…

僕はどれだけ悲しいだろう

瞳に映るのが君なら…

僕はどれだけ残酷な夢を見ているのだろう

なにもかも見抜かれてしまいそう

その瞳に映るのが僕なら…

君はどれだけ不敵に笑っているのだろう

君の瞳に映るのが僕なら…

君はどれだけ残酷な夢を見ているのだろう。

君の瞳に映るのが僕なら…

君は嬉しいだろうか？

君の瞳に映るのが僕なら…

神様はきつと僕を許してくれないだろう。

僕の瞳に君が映ることも

君の瞳に僕が映ることも

許されない事なのだろう

もう…僕には残酷な夢しか見ることしか許されないのか？

僕の瞳にはもう君が映ることは無いのだろうか？

出来れば君の笑顔を…もう一度

僕の瞳に映したい

二度と映ること無い…

幻想だとしても

かまわない

君の瞳に僕が映る事が許されるのなら

僕は漆黒を彷徨うことさえ怖くは無い

僕の瞳に君が映る事が無くなるのに比べたら

なんとも無い…

いつか僕の瞳に君が映る日が来るといい

それまでは…

君の瞳に闇が映らない事をそつと祈るよ…

（後書き）

どうでしたか？ご意見、ご感想をお待ちしております。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3350i/>

瞳に映るのが君なら...

2010年10月16日05時12分発行